

# 平成30年度事業報告

## I. 事務報告

### 1. 会議

#### (1) 理事会

① 第1回：平成30年5月9日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所において開催され、下記議案が決議された。

- |       |   |
|-------|---|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告に関する件   |
| 第2号議案 | 平成29年度収支決算報告に関する件   |
| 第3号議案 | 育英費支給者に関する件   |
| 第4号議案 | 平成30年度定時評議員会開催に関する件   |
| 報告事項  | ・平成30年度就農希望者への奨学金受給申請の受け付けの状況<br>・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受け付けの状況<br>・第33回報農会シンポジウムの準備の状況<br>・理事長及び常務理事の職務の執行の状況 |

② 第2回：平成31年3月14日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所において開催され、下記議案が決議された。

- |       |   |
|-------|---|
| 第1号議案 | 平成31年度事業計画に関する件                             |
| 第2号議案 | 平成31年度収支予算に関する件                             |
| 第3号議案 | 役員報酬に関する件                                   |
| 第4号議案 | 第34回功績者表彰に関する件                              |
| 報告事項  | ・第34回報農会シンポジウムの準備の状況<br>・理事長及び常務理事の職務の執行の状況 |

#### (2) 評議員会

定 時：平成30年5月30日、北区中里2-28-10、一般社団法人日本植物防疫協会会議室において開催され、下記議案が決議された。

- |       |   |
|-------|---|
| 第1号議案 | 平成29年度事業報告に関する件   |
| 第2号議案 | 平成29年度収支決算報告に関する件   |
| 第3号議案 | 定款の一部変更に関する件  |
| 報告事項  | ・第33回功績者表彰の選考の状況<br>・専門委員会委員の選任の状況<br>・平成30年度育英費受給申請の受け付けの状況<br>・平成30年度就農希望者への奨学金受給申請の受け付けの状況<br>・植物防疫に関する学術・技術の交流に関する援助申請の受け |

付けの状況

- ・第33回報農会シンポジウムの準備の状況
- ・寄附金の状況

### (3) 監査会

平成30年4月20日、小平市花小金井南町1-12-11、公益財団法人報農会事務所において平成29年度事業並びに収支決算について監査を受けた。

## 2. 役員

平成31年3月31日現在の役員及び評議員は、別紙役員及び評議員名簿のとおりである。

## II. 事業報告

### 1. 植物防疫に関する学術・技術分野における専門家の育成

#### (1) 育英費の支給

次の5名の大学院生に対しそれぞれ年額36万円の育英費を支給した。

- 大崎 晴菜（弘前大学大学院農学生命科学研究科修士課程・指導教員：山尾 僚）  
研究テーマ『宿主植物の競争環境が植食者の餌選択に与える影響の解明』
- 富田 啓介（東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程・指導教員：岡田 憲典）  
研究テーマ『アレロパシー物質モミラクトンの生物活性と耐性の分子機構』
- 野澤 俊介（玉川大学大学院農学研究科博士課程後期・指導教員：渡辺 京子）  
研究テーマ『長崎県の広義 *Pestalotiopsis* 属菌によるビワ果実腐敗の伝染経路の解明』『広義 *Pestalotiopsis* 属菌の分類学的研究』
- 疋田 麻衣（近畿大学大学院農学研究科博士前期課程・指導教員：松田 一彦）  
研究テーマ『ネオニコチノイド系殺虫剤と昆虫のニコチン性アセチルコリン受容体との選択的相互作用の分子メカニズムに関する研究』
- 松川すみれ（鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科博士前期課程・指導教員：上中 弘典）

研究テーマ『既知の受容体を介さない新たな植物のキチン応答メカニズムの解明』

#### (2) 就農希望者への奨学金の贈呈

次の4名の農業大学校在学学生に対し優秀賞は10万円、奨励賞は5万円の奨学金と賞状をそれぞれ贈呈した。

##### 優秀賞

- 成島 紘大（静岡県立農林大学校・指導教員：萩原 一宏）  
研究テーマ『グニユーカリの挿木におけるカルス発生後の補光及び発根促進剤効果の検討』

##### 奨励賞

- 橋元 佑果（福島県農業総合センター農業短期大学校・指導教員：大河内 栄）  
研究テーマ『トルコギキョウにおける土壌病害の対策』

- 岩奥 裕紀（岐阜県農業大学校・指導教員：五十川悦司）  
研究テーマ『ナシ黒星病菌子のう胞子の飛散消長による適期防除』
- 糸山 裕太（佐賀県農業大学校・指導教員：田崎 誠也）  
研究テーマ『タマネギべと病の重点防除期間及び散布間隔の検討』

## 2. 植物防疫に関する学術・技術の交流

### 国際会議出席者に対する援助

国際化学生態学会 2018（平成 30 年 8 月 12 日～18 日、ハンガリー・ブタペストで開催）：山尾 僚（弘前大学農学生命科学部助教）に渡航費の一部として 15 万円を援助した。

## 3. 植物防疫の発展に寄与した功績者の表彰

### （1）第 33 回功労賞の贈呈

平成 30 年 10 月 23 日に「北とぴあ」天覧の間（北区王子）で表彰式を開催し、次の 3 氏に功労賞（賞状、正賞、副賞）を贈呈した。

奥原 國英、土生 和毅、吉田 浩之

### （2）第 34 回功労賞受賞者の選考

平成 31 年 2 月 13 日開催の功績者表彰候補推薦委員会において、次の候補者を選考した。

藤家 梓、藤崎祐一郎、松中謙次郎

## 4. 植物防疫に関する第 33 回公開シンポジウムの開催

『植物保護ハイビジョンー2018』“わが国の農業に展望を拓けるか〈新しい技・強くて柔らかい心〉”を平成 30 年 10 月 23 日に「北とぴあ」つつじホール（北区王子）で開催した。（参加者約 250 名）

### 講演

#### ○最近の雑草問題—外来雑草・雑草イネ・除草剤抵抗性雑草—

農研機構 中央農業研究センター 黒川 俊二

#### ○赤色防虫ネットによる微小害虫防除 神奈川県農業技術センター 大矢 武志

#### ○高濃度炭酸ガスによるイチゴのハダニ類の防除技術の開発と今後の展望

（株）アグリクリニック研究所 村井 保

#### ○畑の健康診断“ヘソディム”によるアブラナ科根こぶ病防除対策

三重県中央農業改良普及センター 鈴木 啓史

#### ○わが国の水田農業に展望を拓く—横田農場の生産現場から—

茨城県農業生産法人（有）横田農場 横田 修一

### 総合討論

公益財団法人 報 農 会  
役員及び評議員等名簿

平成 31 年 3 月 31 日現在

理事長	田 付 貞 洋	評 議 員	大 澤 貫 寿
常務理事	藤 田 肖 子	〃	阪 本 剛
理 事	中 村 幸 二	〃	竹 下 孝 史
〃	堀 江 博 道	〃	寺 岡 徹
監 事	上 山 功 夫	〃	原 田 孝 則
〃	宇 野 彰 一	(五十音順)	
顧 問	岩 本 毅		
〃	永 田 徹		
〃	吉 田 孝 二		